







## ハワイの伝説的ブランド Da Hui 日本上陸

1970年代、Da Huiはブラックショーツで知られる地元サーファーたちにより結成された。彼らはハワイ文化の保護のためには何事も辞さない、強い誇りを持った本物のサーファーたち。

Da HuiファッションはEddie Rothman, Bryan Amona, Kawika Stant Sr., Clyde Aikauによって生み出された。彼らは、ハワイ人のプライドとスピリットを表すアパレル作りのため、独自の衣類の製造を始めた。



The Hui O He'e Naluは、“Club of Wave Riders”を意味し、was officially established in 1976年、ノースショアに集まるコアなサーファーが、ハワイ人および地元のノンハワイアンサーファーの権利を守るために発足。年を経るにつれ、クラブの雰囲気はファミリー(オハナ)的なものとなり、コミュニティーへの貢献を目的とするものとなった。Daはピジョンイングリッシュでtheを、Huiはclubを意味する。Da Huiの伝統を重視する現在のメンバーは、島の環境やハワイ文化の保護を訴える、正真正銘の海の男、海の女である。



現在ノースショアライフガードや有名スイマーのDerrick DoernerもDa Huiを着用。売上の一部は地元の環境保護に寄付されている。

The Hui O He'e Naluは、ハワイ、タヒチなどパシフィック諸島に住む400人のメンバーで構成され、イースターエッグハント、独立記念日バドルボードレース、ビーチクリーンアップなど年間様々なイベントを行っている。

